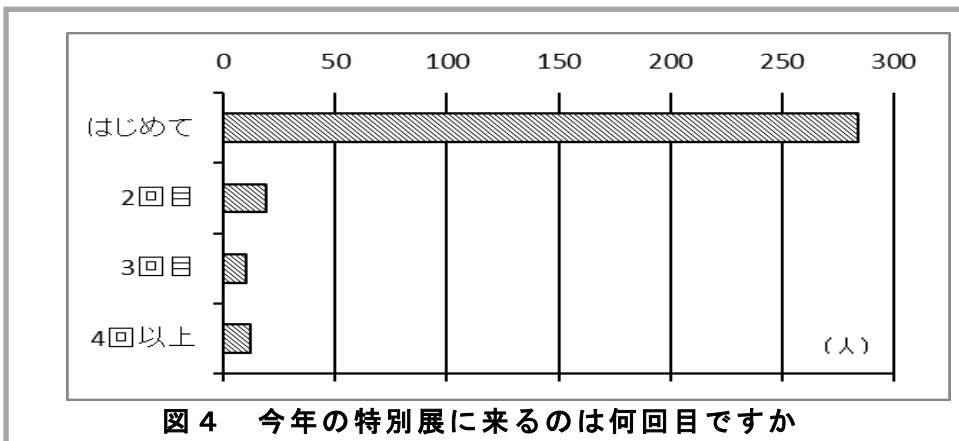
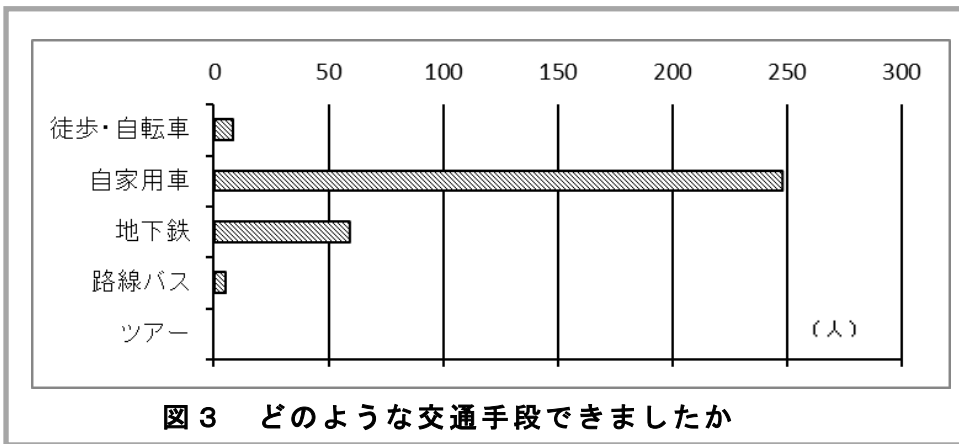
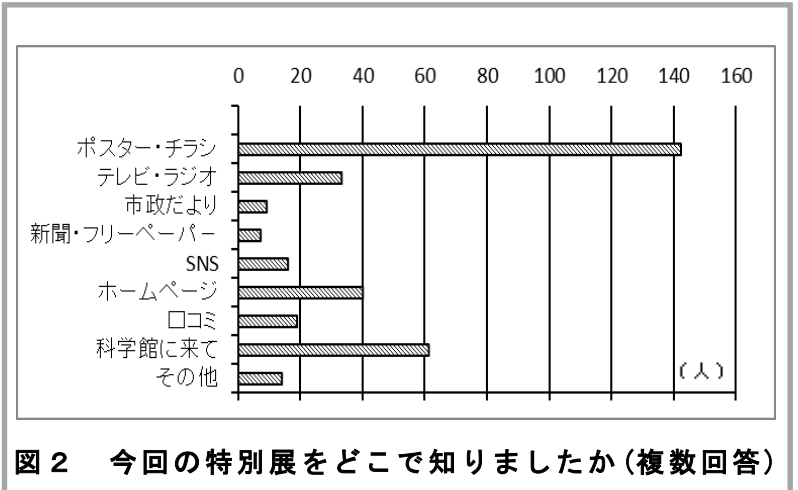
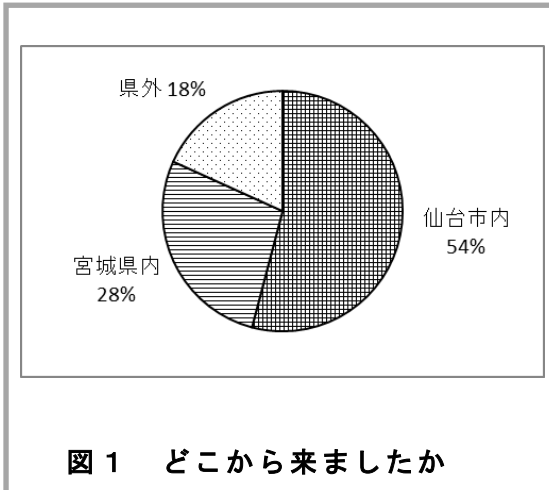


平成29年度仙台市科学館特別展アンケート結果の概要

資料 1 - 2

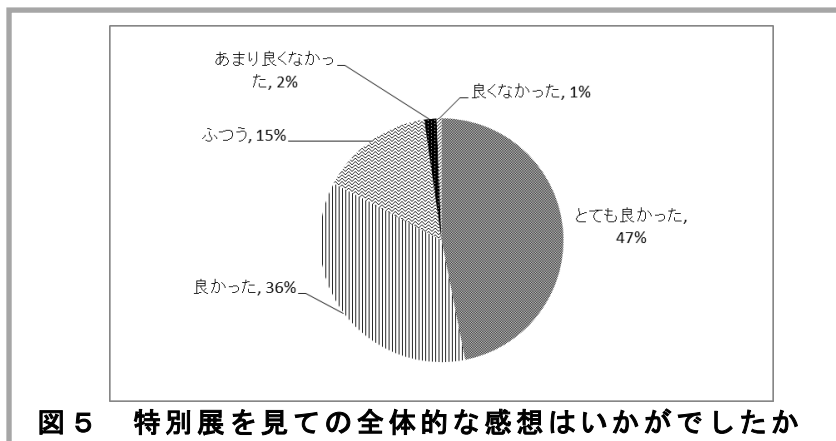
アンケート調査実施日	平成 29 年 8 月 6 日(日), 13 日(日), 17 日(木)		
アンケート調査方法	用紙による記入		
アンケート回答者	小学生以上の来場者	329 人	
	(内訳)	小学生	227 人 (回答者の 69%)
		中学生	26 人 (回答者の 8%)
		高校生	1 人 (回答者の 0%)
		大学生・一般	75 人 (回答者の 23%)

(1) 来館者の傾向

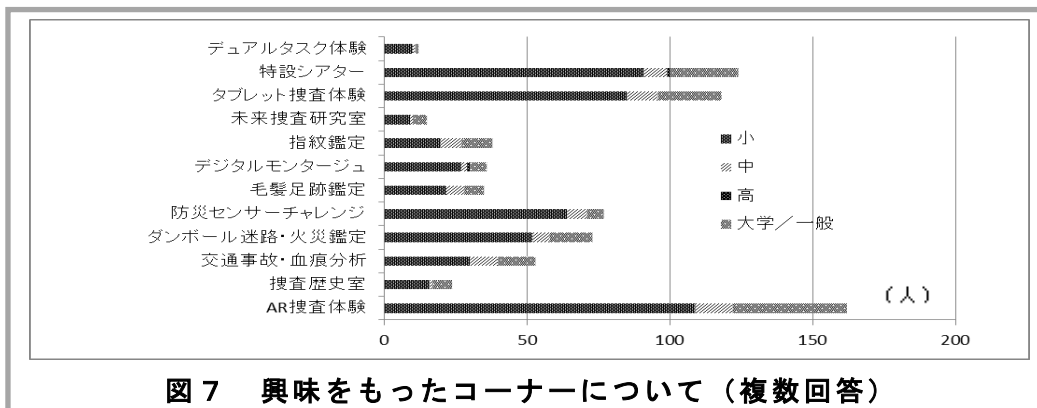
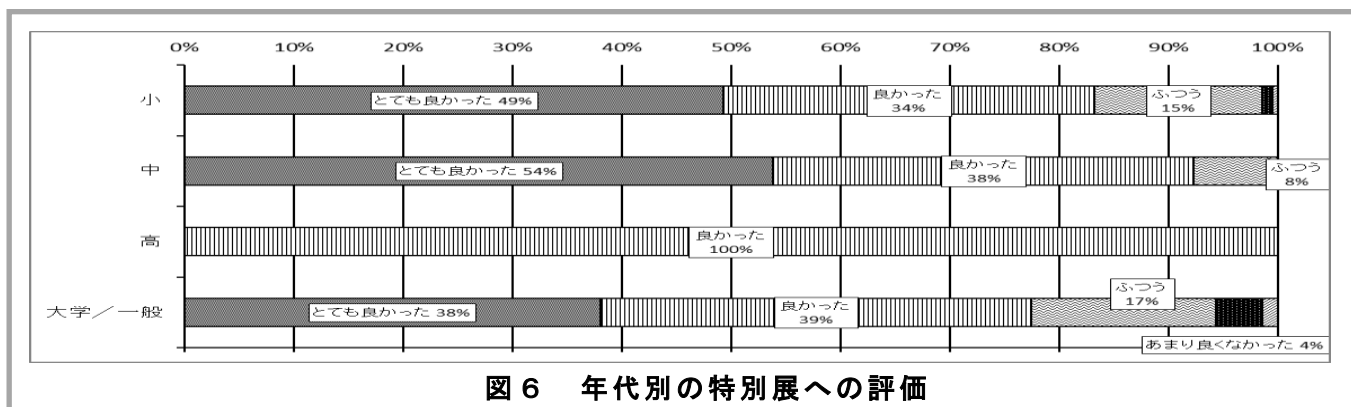


市内と県内を合わせた割合と県外からの来館者の割合は3年連続で同じである。(図1)
 特別展開催について、昨年はホームページを見ての来館が増えたが、今年はポスター・チラシが多く、やはり配布が有効といえる。(図2)
 地下鉄利用は昨年度より若干増加したが、自家用車での来館が突出している。(図3)
 初めて特別展に来た人の割合が例年通り多いが、AR体験を再びやりに来たというリピーターの存在も一定数存在した。(図4)

(2) 特別展の評価

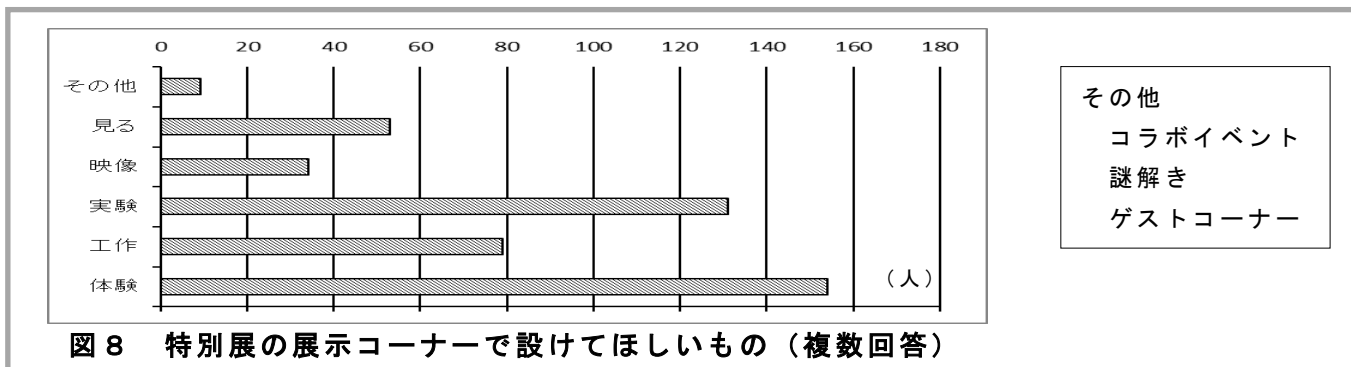


全体的な感想が良かったとした人が8割を越えた。(図5) 体験が多く楽しかったとのコメントも複数あった。真新しいテーマとその体験、アニメの上映が満足感を高めたと思われる。例年と異なるのは中学生の良かったとする割合が9割を越えて高く、趣向に合うものだったといえる。(図6)



AR体験とタブレット体験、シアターエリアが特に人気があった。(図7)体験や視聴ができる展示は、興味関心を高めることに有効であるといえる。

(3) 次年度以降の要望



その他
コラボイベント
謎解き
ゲストコーナー

取り上げてほしいテーマ：ロケット，宇宙，恐竜，草花，織物や編み物，ロボット
動物に触れる展示，気象，ミイラ，野球を科学，機械